

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまわと

10月号

平成27年10月1日

発行 NO.108

三本木まちづくり協議会

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



言わないよ 自分が言われて いやなこと
言わないで 相手の心 思いやろう

青少年のための大崎市民三本木会議



三中大運動会

8月29日(土)、雨のため体育館で行われた三本木中学校運動会は、たくさんの家族の見守る中、屋内でも出来る玉入れや騎馬戦、元気いっぱいの応援合戦等が行われ、大きな歓声が体育館いっぱいに響きわたっていました。

また、当日グラウンドのコンディションで出来なかつたリレーなどは9月4日(金)に改めて行われ、平日にもかかわらず応援に来てくれた家族の声援に応え、みんな一生懸命の走りで運動会を終えました。

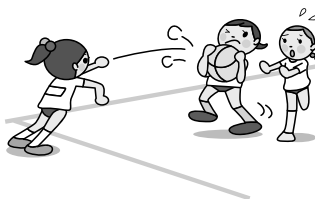


子ども教室交流会

8月18日(火)、三本木総合体育館にてひまわりっ子クラブ「子ども教室交流会」が開催されました。

三本木から13名、松山から23名、伊場野から15名の子供たちが参加し、運動体操や4チーム対抗長縄跳びや、ドッジボールを行いました。

三地域の子供たちは、運動を通して楽しい時間を共有することで、仲間づくりを広げていました。



プールで遊ぼうDAY

8月8日(土)、松山B & G 海洋センターにて、ひまわりっ子クラブ12名が参加し、プール遊びを満喫しました。午後は17名が参加し、三本木公民館にて、どんどん焼きやじゃがいもの甘煮などで腹ごしらえ、新聞エコバックづくりに挑戦、親子で楽しい夕涼み会を行いました。





9月2日(水)にひまわり園では0〜2歳児のクラスで給食試食会が開かれ、園児達は保護者の皆さんと一緒に給食を楽しみました。栄養士さんのお話を聞いて、家での野菜の調理方法など、保護者の皆さんは参考になったようでした。



「おいし〜ね♪」ママサロン 「たのし〜ね♪」すくすくサロン



9月8日(火)のママサロンは毎年恒例の気仙堂さんによる洋菓子教室で、今年はエクレアを作りました。また、10日(木)のすくすくサロンには雨降りにもかかわらず、集まった親子がパンチボールを作ったり、トンネルやはいは坂で元気に遊びました。



「カレーパーティー」最高〜!!

8月21日(金)に児童クラブでは大崎市食生活改善推進員連絡協議会三本木会さんのお手伝いで夏野菜カレー作りを実施し、2〜4年生が5班に分かれて頑張って調理に取り組みました。涙を流しながらの“玉ねぎ切り”や、3回4回と“おかわり続出”と、夏休みのラストイベントにふさわしいひとときとなりました。



三本木中学校男子卓球部優秀校表彰

8月21日(金)〜24日(月)に利府町で開催された第46回全国中学校卓球大会に、三本木中学校から男女団体と、個人戦



では男子2名女子1名が出場しました。個人戦は初戦、女子団体は予選リーグで敗れたものの、男子団体は予選リーグ突破して決勝リーグに臨み全国ベスト13位となり、優秀校の表彰をいただきました。

三本木FC優勝!!

梅雨明けが待たれた7月25日(土)・26日(日)の両日、師山の新江合緑地公園グラウンドにおいて、第5回大崎地区サッカー協会会長杯が開催され、気温30度を超える暑さの中、選手達は一生懸命戦い抜き、見事優勝する事が出来ました。

勝利を告げる終了のホイッスルが鳴り、誇らしげな表情の子どもたちの笑顔に、応援の保護者達は涙してしまいました。



蒜袋区 『夏祭り』

8月15日(土)、蒜袋集会場を会場に、蒜袋夏祭りを行いました。こども会による、雷神ねぶたが区内を巡行し、夕方から、カラオケを中心に、楽しい時間を過ごしました。子ども達は、スイカ割り、花火大会、ゲームを楽しみ、焼きそばやおにぎり、フランクフルト、カキ氷に満足した様子でした。約200人が参加し、お盆中なので里帰りした家族が多く参加し、好評を得ています。



新町区 『会食サービス』

9月4日(金)午前10時より、新町コミュニティセンターにおいて、大崎市社会福祉協議会三本木支所主催の会食サービスが開催され、40名の区民が参加しました。大崎市三本木総合支所市民福祉課の栄養士による「高齢者の栄養について」の講話に耳を傾け、健康であることの大切さ、喜びをかみしめました。

その後、みんなで楽しく弁当を頂きながら、笑顔のひとときを過ごしました。



北町区 『白鳥神社祭典』 『夏祭り』

7月25日(土)、北町の白鳥神社祭典がおこなわれました。北町子供会から約30名が参加した子供神輿も繰り出し、いつもは静かな町並みがイッキに活気づき賑わいました。夏祭りでは、出店や演芸会と盛りだくさん！子供からお年寄りまでおいに盛り上がりました。



三本木太極拳愛好会 2部門で優秀賞に!!

8月29日(土)に開催された「平成27年度古川総合スポーツ大会・第11回大崎地域気功太極拳大会」に出場した三本木太極拳愛好会チームは、24式の部、48式自選の部で優秀賞に、32式剣の部で優良賞に輝きました。

健康づくりと、仲間づくりを目的として週1回、三本木公民館で練習をしている愛好会です。一緒に太極拳をしてみませんか、初めての方も、大歓迎です。



秋田区 『秋田ひまわり会』

8月6日(木)8時30分～13時まで、秋田集会所で、秋田区の子供会・老人会・健康を作る会が集まり、「秋田ひまわり会」を実施しました。

はじめに、老人会や健康を作る会が集まり、三本木支所市民福祉課より血圧測定を受けた後、熱中症の予防についての講話があり、水分補給と暑さを避ける工夫の大切さを聞きました。

次に、古川警察署より振り込め詐欺の講話があり、詐欺に合わない為の4つのこと(ひと呼吸おいて、まず相談、金をわたさない、ふりこまない)を守るよう聞きました。

その後、子供会も加わり、総勢40名程度で、子供会・老人会・健康を作る会の対抗戦で、「アンブレラ輪投げ」を2回行い、若い力のある子供会が2回とも1位になりました。

疲れたところで、流しそうめんやスイカをみんなで食べながら、おばあさんたちと子どもたちで、どこの家の孫かを自己紹介したり、いろいろな話をして交流しました。笑いの絶えない、とても有意義な会となりました。



俳句

新涼や腕大振りにウオーキング

二本柳 力 彌

ほうたるや師の仮名書の百句集

浅川 よし子

ピアノソナタ聴いて帰れば綿の花

阿部 和子

迎え火を孫たち五人焚きにけり

西塚 好夫

語りかけ親を迎ふる茄子の馬

飯田 順子

ふんわりと稲穂の波や伊賀の郷

佐藤 邦子

短歌

ピンとした到来物の初秋刀魚

伊藤 ふみ子

やはり塩焼春夫のように

盆が過ぎ十一月は三回忌

佐々木 和子

亡夫の歩みの年月早し

震災の土蔵商家の改修は

手代木 亮一

杉戸長押を残して変わる

鳥から季節の便り黒い羽

阿部 郁子

はらり一枚夏は終わりぬ

クロスケットマミはそれぞれ獲物捕り

鈴木 真子

あとの始末するのは私

三本木夏まつり2015

8月14日(金)、鳴瀬川河川敷特設会場にて三本木夏まつりが開催されました。当日は天候が悪く開催が危ぶまれましたが、メインゲストに沖縄から新生ネーネーズ「うないぐみ」を迎え予定通り開催しました。



沖縄の想いを歌に込めて…新生ネーネーズ「うないぐみ」



SCK GIRLS も元気いっぱい!



昨年に引き続き、地元三本木出身のデュオ「かけらライオ」が心を込めて歌ってくれました。



でた〜! ほでなす将軍



三本木地域運動会開催のお知らせ

◆日 時：10月11日(日) AM8:30(開会式)～

◆場 所：三本木野球場(雨天の場合は総合体育館)

《競技種目》

幼稚園児によるかけっこ/玉入れ/リムまわしリレー/玉入れなど8種目

《チーム構成》

■白チーム：仲町・北町・蒜袋・多田川

■青チーム：新町・南新町

■緑チーム：伊賀・混内山・南町

■茶チーム：斉田・音無・坂本・蟻ヶ袋

■黄チーム：南谷地・高柳・上沖・下沖・中谷地・上宿・下宿

■赤チーム：桑折・秋田・上伊場野・門梨・鉄炮町・川合・上沢



さんぼんぎねっと広報委員会からのお知らせ

広報さんぼんぎねっとのホームページは、パソコン、スマホから「さんぼんぎねっと」で検索すると簡単に見ることが出来ます。ホームページでは、1号から最新号までの「さんぼんぎねっと」を全部見れます。また、最新号に掲載された写真をカラーで見たり、印刷することも出来ます。ご自宅にパソコンとカラープリンターがあればOK! ない方でも、印刷できる機器があるお店もありますので、やり方がわからない方、印刷をご希望の方はお気軽に右記までお問合せください。

掲載、広告をご希望の方もお気軽にご連絡ください。

メールでのお問合せは

wqjgp057lesson@yahoo.co.jp さんぼんぎねっと広報委員会まで

「さんぼんぎねっと」で
検索してね☆

「さんぼんぎねっと」へのお問合せは

佐藤 俊一

☎090-2844-5612まで

協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5

TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

考

東日本大震災から4年半、忘れかけた頃にやってきた災害。今度は集中豪雨が週末を襲った。渋井川ではなく、もし決壊したのが鳴瀬川だったとしたらどうなっていたでしょう。震災、集中豪雨、今度は竜巻がやって来るかもしれません。地球環境は着実に私たちの安定した暮らしに影を落としています。私たちは、気を抜くことなく考え、対処し、対応し難を回避していく術を身に着けなくてはなりません。「自分の身は自分で守る」、その時自分はどう動けばよかったのかを考えてみてください。さんぼんぎねっと広報委員の豪雨体験レポートで振り返ってみましょう。

初めての避難

9月11日(金)外の雨音が気になりながらも寝ていた深夜3時頃、主人のスマホに鳴瀬川の水位が警戒水位を超えた為の避難勧告のメールが届きました。消防団の広報車も通って行きました。

10日の鬼怒川堤防の決壊をニュースで見ればかりでしたので、これは尋常じゃないと主人と二人急いで身支度を整えました。『軽食と毛布の用意を』とあったので、早炊きでおにぎりを作りお茶と水とコーヒーを用意して貴重品とともにリュックに詰め車を後にしました。三本木総合支所へは車の長蛇の列、支所内でもごった返しており、一応名簿に記入し、ふれあいホールは一杯で保健センター2階の和室に行きました。

既に6世帯ほど居ましたが、窓際に荷物を下ろしました。向かいの女の子が座布団を持ってきてくれて、有り難かったです。その後も3世帯ほどきました。高齢者や乳幼児や子供連ればかりで明るい中で眠れるはずもなく、幼児を抱いてママさんは廊下に出て行きました。隣の家族のおばあちゃんは何度もトイレに行っていました。それぞれが毛布類にくるまって横になったり、お菓子を食べたり思い思いに過ごしていました。6時前に支所長より1回目の水位の説明、9時前に2回目の説明がありました。

ずっと2階にいたので1階の様子は分かりませんでしたが、家族の状況に応じて避難勧告の解除を待たずに帰宅したようで、私も置いてきた愛犬が心配で2回目の説明後、受付に居た職員さんに帰宅する旨を伝え名簿に×印をつけ帰宅しました。避難勧告が解除になったのは10時30分でした。



国道4号蟻ケ袋の信号から三本木スマートインターへの道路、高速の看板がかるうじて見える。田んぼはすっかり水をかぶっている。



カウボウイの裏、中谷地の田んぼ、堀からは水があふれ、道路も冠水している。

記録的豪雨に思うこと

東日本大震災の教訓が活かされたかどうか？スマホで緊急速報メールを確認できたが、大雑把な情報で情報不足だったように思う。ひとり暮らし・高齢者に対してどのように情報を伝えたのか。市町村防災行政無線は活用されたのか？国道4号線の蟻ケ袋が通行止めの情報をラジオで知った。ふれあいホールと体育館が避難所になっているが、通行止めで避難できない住民も出ていた。多田川の通行止めを直前で知って戻ったりどこが通行止めになってどこを迂回すればいいのかわからず、とにかく詳しい情報がつかえず右往左往した。(南新町 荒木)

台風18号の鳴瀬川増水による避難について 地域課題

どこが高いか低いか分からない(洪水の場合の浸水想定地域)ので、どこに逃げればいいのか分からない。

鉄炮町地区では木造平屋建の伊場野地区コミュニティセンターが避難所となり、避難するよう指示されたが、鉄炮町地区は平坦で堤防よりも高い場所がなく、自宅の1階にいるのと変わらないので、越水や決壊した場合は茨城県常総市や古川西荒井地区のようになってしまう。私と家族は他地域に避難したが、近所では自宅の2階に留まった住民もいた。今回は渋井川が決壊し、鳴瀬川に流入する水が少なくなったため助かったと思われる。(渋井川は高柳地区の北で多田川に合流、多田川は蒜袋地区東・上伊場野地区の北で鳴瀬川に合流、新江合川が伊場野地区・松山下伊場野地区の北で合流する。)私の住んでいる鉄炮町地区は地図で見ると一番危険な場所だと分かった。昔はよく鳴瀬川が氾濫したため、三本木伊場野・松山下伊場野(旧下伊場野村)では船を所有している家がある。松山下伊場野には舟戸という地名があり、昔鳴瀬川が氾濫した時に舟を使ったと思われる。

幸い大きな被害はなかったが、もし亡くなる人がいた場合、避難所にした行政側の責任が問われてしまう。自然災害でも地震の場合、洪水の場合、竜巻の場合など、起こる災害によって避難所を変えるとか、今回のように桑折地区で通行止めとなり、伊場野地区から西に避難できない場合に他の行政区(古川や松山など)へ避難できるように連携していくなどの課題解決を行うべきである。

また、三本木地域に避難勧告、松山地域に避難準備情報が出されたが、旧下伊場野村である三本木伊場野と松山下伊場野は隣接しており、境の住宅は数十mしか離れてない。私の家族は避難勧告が出たため避難したが、1kmしか離れてない松山下伊場野の知人は避難準備情報の為、避難しなかった。もし三本木伊場野地区で洪水被害が出た場合、松山下伊場野でも同等の被害がでたであろう。実際、今回の渋井川の決壊によってニュースでは古川西荒井地区での浸水被害があったと報じられているが、隣接している稲葉地区、国道4号線近辺の米袋地区、さらにはその東側の師山地区でも浸水した。

行政区や支所での管轄が違うからといって避難警報に差が出るのはよくない。地形を考えて警報に差が出ないようにすべきである。(鉄炮町 森)



宮交の高速バス停の駐車場への道、左側は高速道路。道路脇が崩れ、フェンスが土砂に押しされ木が道路をふさいでいる。



高速バス停駐車場への道路脇の堀に車が落ちていた。

◎三本木 浸水被害について・浸水場所

三本木南町行政区。

●被害状況

床上20~30cm浸水。

●被害要因

鳴瀬川の増水を防ぐため、用水路をせき止めたことによる内水氾濫。

●今後の対策

今回氾濫した地域分の貯水所の建設。

●感想

今回の場合は、南町の用水路をせき止めた事によって 鳴瀬川の氾濫を止められたと思う。同じ行政区に住んでいる者としては、悲しいがもし鳴瀬川が氾濫したら膨大な被害となる。今回は南町地区の氾濫だけでおさまって良かったと思う。(南町 本宮)



国道4号蟻ケ袋賀家東側ファミリーマート前、国道は川のようになり、水没した車が数台見える。

初めての避難勧告発令

明るいうちから川の水位が上がっていくのを見ていましたが、夜になってからは国土交通省の「川の防災情報」で10分ごとに更新される三本木橋近くに設置されている水位計の変化をパソコンで見っていました。日付が変わった頃から雨音が大きくなり、テレビでは前日の常総市などの豪雨災害をつたえていました。3時過ぎ、広報車が走り抜けながら避難を促していくのを聞いた時、鬼怒川の堤防決壊のイメージを持ったのは私だけではないと思います。寝ていた家族を起こし急ぎ総合支所に避難する事ができました。前の週に防災訓練は行っていましたが水害についての訓練は行われませんでした。今回も広報車だけの対応だったし、雨音で聞き取れず通りから離れた地域まではうまく伝わらなかったようです。震災後の気候の変化を感じ、今回のような災害が起きる事を想定した、しっかりとしたシュミレーションを「市本庁」任せにせず、当事者の「地域住民」と「支所の職員」で考えていくべきではないでしょうか。(仲町 佐藤)

株式会社オイデックは「三方良し」の 地域社会実現に向け活動しております

株式会社オイデックの経営理念は「買い手良し、売り手良し、世間良しで三方良し」です。買い手のお客様のニーズに応え、ご満足していただく事により、オイデックが適正な売上と利益を頂戴し、地域雇用の安定化や税金を納付するなど、社会貢献活動を積極的に実施する事により、社会＝世の中も良くなる。そんな「三方良しの社会の実現」と笑顔あふれる地域を創る活動を行っております。

株式会社オイデックは宮城県大崎土木事務所と提携し、県道清掃ボランティア活動「宮城県スマイルサポーター企業」として、月に1度三本木地域内にて、ゴミ拾いや草刈りなどを実施しております。



1946年創業の株式会社オイデックは おかげさまで今年69周年を迎えました



空き家・空き地・空き店舗などの遊休
不動産物件買い取りいたします！



OIDEK
株式会社オイデック

本社

〒989-6322 大崎市三本木南谷地黒野越72-1
TEL:0229-52-5100

オイデック | 検索 | <http://www.oidek.co.jp/>



大崎市 古川店

☎0120-510-549

〒989-6163 大崎市古川台町4-30
○定休日/日曜・祝日



9.11 豪雨災害

9.11豪雨災害で被害に遭われた方には、心から御見舞い申し上げます。なお、大崎市内の被害状況や、被災者の支援関係の情報は、大崎市のウェブサイトや、「広報おおさき10月号」に掲載されます。

来たるべき災害に備えて、防災訓練！



救命講習 (齊田地区)

8月30日(日)、三本木地域で総合防災訓練が行われました。

今年は三本木小学校体育館を指定避難所として開設し、大崎市職員と住民の皆さんとの共通訓練として、避難訓練、安否確認を行いました。また、その後に各地区では独自訓練として、消火訓練、炊出し訓練、救命救急や防災に関する講習会なども行われました。



炊出し訓練 (高柳地区)



防災に関する講習会 (南新町区)

参加した人たちはそれぞれの訓練を通して、災害に対する危機管理を今一度あらためて実感しました。



三本木小学校体育館での避難訓練

ヘルスアップセミナー 参加者まだまだ募集中！

市民福祉課では、“はじめよう！カラダがよるこぶ健康づくり”をテーマに、ヘルスアップセミナーを開催中です。健康づくりを楽しみながら、リフレッシュしてみませんか？途中参加や1回だけの参加も大歓迎です。申込みの受付は、それぞれの開催日の1週間前までです。また、託児もありますので、ご希望の方は、気軽にお問い合わせください。

※医師から運動制限されていない方が対象となります。



申込み・問合せは

0229-52-2114
三本木総合支所市民福祉課

日 程	内 容	場 所	費 用
第3回 10月21日(水) 9:45~11:30	スリム体操&ストレッチ	三本木公民館	無 料
第4回 11月20日(金) 9:45~11:45	楽しく発散！エアロピクス	三本木総合支所 ふれあいホール	無 料

シルバー人材センター 地域別入会説明会

大崎市内に居住し、健康で働く意欲のある60歳以上の方が対象です。

◆日 時 10月6日(火) 午前10時から

◆場 所 三本木公民館「研修室」

◆問合せ先

公益社団法人 大崎市シルバー人材センター
大崎市古川北町一丁目1番35号 ☎22-3138



会員募集中

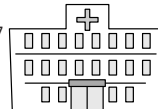
休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。

<http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



三本木地域のミニ統計

平成27年9月1日現在
人 口 8,161人 (+10)
男 4,043人
女 4,118人
世帯数 2,671戸 (+6)
() は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収 します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回 (第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎：0229-52-2111 FAX：0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行